



宛名番号

換価の猶予申請書

豊中市長 あて

地方税法第15条の6の2の規定により換価の猶予を申請します。

申請者	納税義務者の名前又は名称	豊中 未来 <small>(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名印)</small>				申請年月日	令和 2年 6月 20日		
	住(居)所又は所在地	豊中市中桜塚〇-〇-〇 <small>(法人にあつては、主たる事務所の所在地)</small>				電話番号〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 携帯電話090(〇〇〇〇)〇〇〇〇			
納付(納入)すべき市税等	税目	年度	通知書番号	期別	納期限	税額(円)	延滞金(円)	計(円)	
	市府民税(普通徴収)	2	●●●●●●●●	1	2・6・30	65,000	要	65,000	
	市府民税(普通徴収)	2	●●●●●●●●	2	2・8・31	65,000	要	65,000	
	市府民税(普通徴収)	2	●●●●●●●●	3	2・11・2	65,000	要	65,000	
	市府民税(普通徴収)	2	●●●●●●●●	4	2・12・28	65,000	要	65,000	
			—		・				
			—		・				
			—		・				
合計								260,000	
上記のうち換価の猶予を受けようとする金額						260,000 (円)			
換価の猶予を受けようとする期間						令和 2年 7月 1日から令和 3年 3月 31日までの 9月間			
市税等を一時に納付(納入)することにより事業の継続又は生活の維持が困難となる事情の詳細		<p>個人事業を営んでいるが、〇〇会社との契約が〇月をもって終了することになった。</p> <p>〇〇会社との取引は、売上の約〇%を占めていたため、資金繰りが急速に悪化。現在、経費や生活費を節約するほか、家賃の安い住居に転居することにより、事業資金を捻出しているが、今月の収入金額を市税の納付に充てた場合は、事業資金だけでなく、生活費の捻出も厳しくなり生活の維持が困難になる。</p>							
納付(納入)計画	納付日	納付金額(円)		納付日	納付金額(円)				
	令和 2年 9月30日	40,000		令和 3年 3月31日	20,000 +延滞金				
	令和 2年 10月31日	40,000		令和 年 月 日					
	令和 2年 11月30日	40,000		令和 年 月 日					
	令和 2年 12月28日	40,000		令和 年 月 日					
	令和 3年 1月31日	40,000		令和 年 月 日					
令和 3年 2月28日	40,000		令和 年 月 日						
※換価の猶予を受けようとする期間及び納付(納入)計画は、1年以内で記入してください。									
担保	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	担保財産の詳細又は提供できない特別の事情							
添付する書類	<input checked="" type="checkbox"/> 財産収支状況書 <input checked="" type="checkbox"/> 収支の明細書		<input checked="" type="checkbox"/> 財産目録 <input type="checkbox"/> 担保提供書						